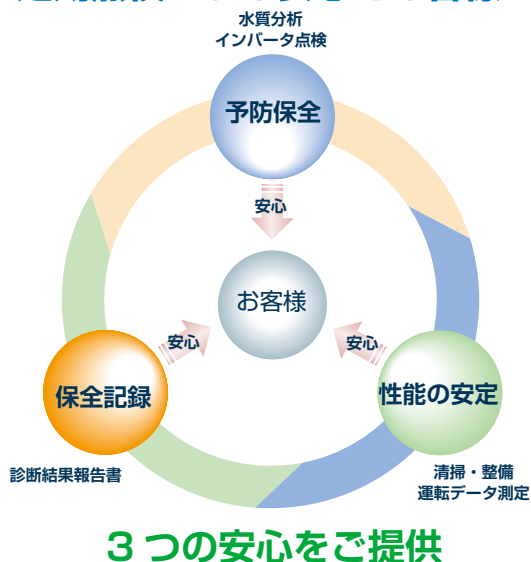


## ■ 定期点検による安心をお客様へ



チラーは産業用冷却システムとして使用されています。

そのチラーが偶発的に故障する確率は“ゼロ”ではありません。期待する運転を維持するためには、定期的な点検・整備と部品の交換が不可欠です。

当社認定技術者が細部にわたり重要ポイントを点検・整備・調整することで、不具合の早期発見、早期対応が可能となり、偶発的な故障による生産ライン停止を未然に防ぎ、また無駄なランニングコストがかからなくなります。

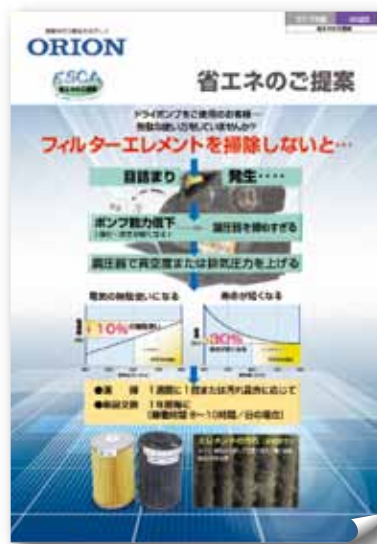
お客様に未長く、安心してチラーをお使いいただくため、オリオンチラー定期点検をぜひご利用ください。

## ■ チラー以外の定期点検をご用意しております

### 空圧機器の定期点検



### 真空機器の定期点検



詳しくは下記へご連絡ください。

ご用命は下記へー



# オリオン機械株式会社

<http://www.orionkikai.co.jp>

サービスに関するお問い合わせ・資料請求は  
**CSセンター** TEL 026-245-1263 FAX 026-245-5358  
 〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246  
 E-mail: sijo@orionkikai.co.jp

本社・工場 〒382-8502 長野県須坂市大字幸高246  
 更 埴 工 場 〒387-0007 長野県千曲市大字屋代1291  
 千 歳 工 場 〒066-0077 北海道千歳市上長都1051-16

感動を呼ぶ製品をめざして

ORION

## オリオンチラー 有料定期点検メニューのご紹介



# 一般点検 診断点検

2種類の定期点検を用意しました

### 定期点検のメリット

#### ランニングコスト低減

定期的な清掃・整備でランニングコストの低減につながります

凝縮器・水回路の定期的な清掃・整備は汚れによる能力低下、消費電力の増加を抑えます。汚れは冷媒圧力を上昇させ、冷却能力を低下させます。

#### 故障・運転停止による損失の抑制

診断点検は運転データから信頼性の高い性能解析・故障予測をします

部品個々の性能チェックと運転データを基に、パソコンを用いてチラーの現在状況を解析、次回の点検時に必要な予算をお見積り等へ反映し報告いたします。  
(消耗部品・保全周期により交換を要する主要部品等を含み報告)

また、緊急を要する場合(点検時に不具合の発見等)は当社認定技術者が修復し、チラーの安定運転を維持させることで、偶発故障の発生、設備停止の損失を最小限に抑制します。

※製品保証適用除外項目に起因する故障については保証対象外といたします。

#### 保守記録の保管

経験豊富な専任の当社認定技術者が点検し、点検作業報告書を提出します

点検結果および不具合箇所等のデータを報告書として提出いたしますので、保守記録の管理ができます。

#### 定期保証

点検実施後の一定期間は、修理作業費(サービスマン移動費等含む)が無償※

※一般点検: 1ヵ月保証、診断点検: 3ヵ月保証(部品代は別途申し受けます)

※製品保証適用除外項目に起因する故障、使用環境(腐食性雰囲気等)に起因するガス漏れは保証対象外とします。

# 一般点検項目

点検推奨時間  
8000時間又は1年

作業時間の目安 2時間～3時間

※オリオンチラー全機種対象。

STEP1

予防保全

STEP2

性能の安定

STEP3

保全記録

## STEP1 予防保全 … 清掃・整備



①設置状況の確認



②コンデンサの清掃



③水槽・Y型ストレーナの清掃

## STEP2 性能の安定 … 各部点検



①絶縁抵抗測定



②インバータ静電容量測定



③ガス漏れ調査



④電流値測定



⑤冷媒圧力測定



⑥冷媒配管温度測定



⑦水漏れ確認



⑧モータ類の異常音確認



⑨モニターチェック

## STEP3 保全記録 … 報告書作成

点検項目	結果	備考
設置状況の確認	○	
コンデンサの清掃	○	
水槽・Y型ストレーナの清掃	○	
絶縁抵抗測定	○	
インバータ静電容量測定	○	
ガス漏れ調査	○	
電流値測定	○	
冷媒圧力測定	○	
冷媒配管温度測定	○	
水漏れ確認	○	
モータ類の異常音確認	○	
モニターチェック	○	

点検作業報告書を提出致しますので  
保全記録として管理できます。

# 診断点検項目

点検推奨時間  
8000 時間又は 1 年

作業時間の目安 3 時間～ 4 時間

※RKE3750/5500/7500/11000/15000/18000A-V、RKE3750/5500/7500A-VW に限ります。



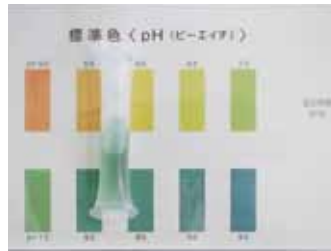
## 一般点検項目＋水質検査・パソコンによる故障診断・運転データ報告

### 水質検査

水質によるトラブル回避を提案します。



導電率測定



簡易水質測定 ※

※簡易水質キット 7 種測定内容

- ・ pH 測定
- ・ カルシウム (Ca)
- ・ 塩化物 (Cl)
- ・ 化学的酸素消費量 (COD)
- ・ シリカ (SiO<sub>2</sub>)
- ・ 全硬度 (TH)
- ・ 鉄 (Fe)

### パソコンを使用して運転診断

パソコンを使用するの運転診断で信頼性向上。

判定項目	単位	結果	判定	予備
1 稼働運転時間	h	13,900以上	OK	表示
2 ボルトダウン耐能力	h	18.5h	OK	表示
3 運転温度	°C	47.0以下	OK	表示
4 吐出圧力	MPa	1.87MPa以内	OK	表示
5 吸入圧力	MPa	0.42±0.03MPa	OK	表示
6 吐出温度	°C	100.0以下	OK	表示
7 吸入温度	°C	3.0±0.3°C	OK	表示
8 運転電圧	V	1.8~19.8V	OK	表示
9 蓄積率	%	300±100	OK	表示
10 設置場所電圧	V	0.4V以上	OK	表示

① 診断総合結果  
運転状況から合格・不合格を判定

② チャー運転状況  
チャーの運転状況 (水温・冷水温度) が一目でわかり易いグラフで表示

③ 各部制御部品判定  
不具合が生じている場合は NG を表示

### 水質検査・運転診断結果の報告

点検作業報告書

+

水質検査報告

+

データ通信診断結果報告